

講義コード	1502 1501 1513 1512 1515	科目区分	専門教育科目(子ども生活学専攻)
(フリガナ)	ソツギョウケンキュウシドウ	(フリガナ)	イシカワショウイチ/クニヒロカソヨ/コネガワマドカ/ヤマグチキ オト/ヤスナガマサオ
授業科目名	卒業研究指導(後半)	担当教員名	石川正一/国広勝代/古根川円/山口季音/安永正夫
英文授業科目名			
基準年次(開講期)	4年次(通年)	履修形態	必修
曜日/時限/講義室	各ゼミ担当教員による		
授業の方法	演習	授業の方法 (詳細情報)	演習中心
単位	4	週時間	1
授業のキーワード	子ども生活、先行研究の収集・分析、研究方法、研究計画、プレゼンテーション		
授業概要・目的	卒業研究指導(後半)では、子ども生活学領域に関する内容の卒業論文をまとめることを目的とする。卒業研究指導(前半)で作成した研究計画に基づき、データの収集、整理を行い、卒業論文を執筆する。また、その途中経過について報告する機会を設け、他者からのフィードバックをもらい、最後の卒業論文発表に備える。		
到達度評価の 評価項目	①子ども生活学領域に関する内容を研究テーマとした卒業論文をまとめることができるようになる。 ②子どもを取り巻く現状について課題を見出し、調査・分析する力を身につける。		
授業計画			
第1回	オリエンテーション 後半の計画について		
第2回	データ収集① 既存のデータをまとめる		
第3回	データ収集② 追加調査・資料収集		
第4回	データ収集② 補足的なデータの収集		
第5回	データの整理 収集したデータを整理する		
第6回	分析結果のまとめ これまでの研究成果をまとめる		
第7回	報告 これまでの研究成果を報告する		
第8回	卒業論文執筆と個別指導① 問題関心について		
第9回	卒業論文執筆と個別指導② 先行研究について		
第10回	卒業論文執筆と個別指導③ 研究方法について		
第11回	卒業論文執筆と個別指導④ 分析結果について		
第12回	発表用レジュメの作成 最終発表のためのレジュメ(A4用紙2枚)を作成する		
第13回	発表用パワーポイントの作成 研究内容に基づいてプレゼンテーションの準備をする		
第14回	発表準備 発表の最終確認		
第15回	卒業研究発表 発表および質疑応答を行う		
教科書・参考書等	各ゼミ担当教員による。		
授業で使用する 機器等	各ゼミ担当教員による		
予習・復習への アドバイス	テーマに関する最近の新聞記事・文献等をチェックしておくことが望ましい。		
履修上の注意・ 受講条件等	・全学必修科目。		
成績評価の基準等	卒業研究への取り組み姿勢・研究内容・発表を総合的に評価する 1) 授業に取り組む姿勢(50/100) 2) 卒業研究と発表(50/100)		
メッセージ			
オフィス・アワー	各ゼミ担当教員による		
その他			